

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所みらくる（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和8年 7月 1日 ～ 令和8年 7月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	8
○従業者評価実施期間	令和8年 7月 1日 ～ 令和8年 7月 17日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年8月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	少人数での療育のため、担当職員がその日の様子を把握しながら療育の提供ができます。	一人ひとりの発達状況やその日の調子により臨機応変に支援内容を組む事が出来るように心掛けています。	季節により、季節ならではの経験が出来るよう、外遊びや水遊び、縁日遊びなどにも取り組んでいます。
2	午前中でのみの療育となる為、お子さんの集中力が持続できる時間内に療育を行うことが出来ます。	その日のお子さんの集中度合いにより療育内容の変更をしたり、活動の内容を変更しています。	集中力が散漫になりやすいお子さんに関しては、同じ部屋の中でもパーテーションを用いて空間を仕切る等の取り組みをしています。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	少人数での療育提供となる為、大人数で活動しているお子さんの様子を把握することが難しいです。	少人数での療育を大切にしており、一人ひとりに合わせた支援を行っている為、大きな集団でのお子さんの様子が把握しきれない現状があります。	現状としては面談時保育園や幼稚園でのお子さんの様子を保護者さんから教えてもらったり、長期休み時放課後の児童と一緒に過ごす中で、大きな集団に入った際の課題などの確認をしています。
2			
3			